

ANNUAL REPORT
2002



Contents

会社概要 / 組織	01
株式の状況 / 経営方針	02
経営成績及び財政状態等	03
経営成績	04
業 績	06
事業所 / 連結子会社	09

商号

住友精化株式会社
Sumitomo Seika Chemicals Company Limited

本社

(大阪) 〒541-0041 大阪市中央区北浜四丁目7番28号
(住友ビル第2号館)
TEL:06-6220-8508 FAX:06-6220-8541
(東京) 〒102-0073 東京都千代田区九段北一丁目13番5号
(日本地所第1ビル)
TEL:03-3230-8527 FAX:03-3230-8520

設立

1944(昭和19)年7月20日

主な事業内容

精密化学品、基礎化学品、ポリマー製品、各種ガス製品、
酸素・窒素・水素等のガス発生装置、各種機器

資本金

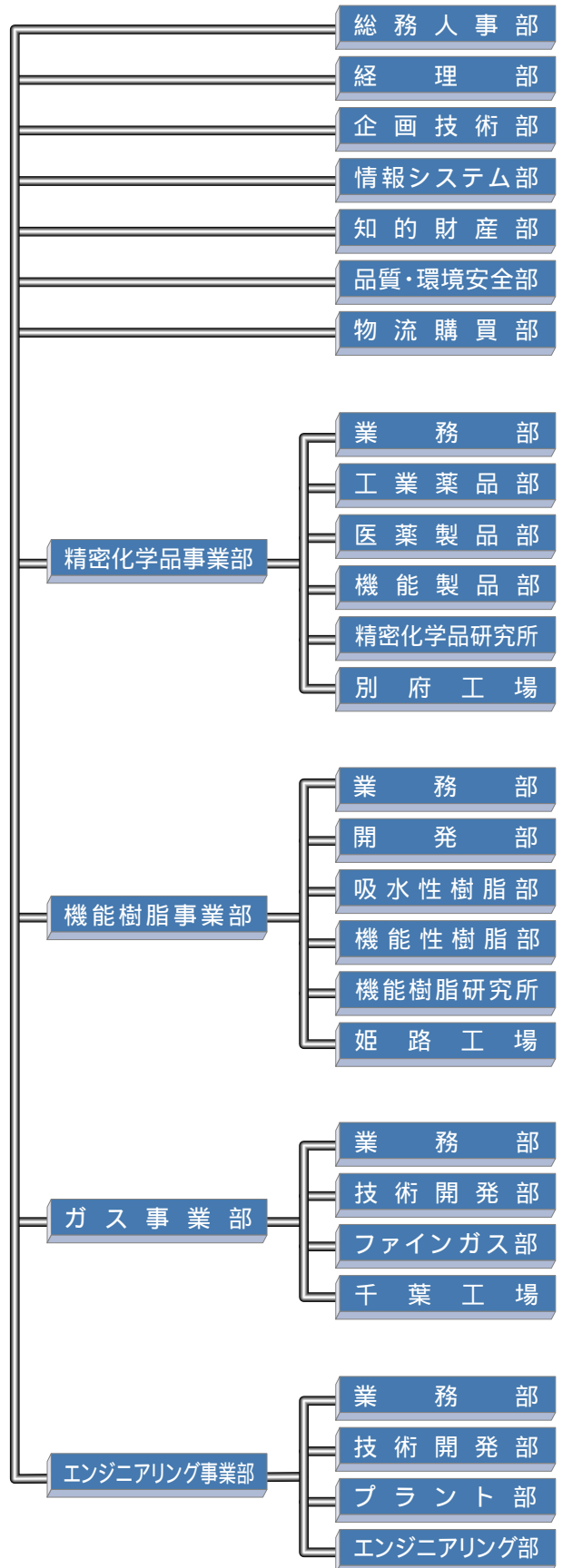
9,698百万円

従業員

約900人

役員

社長	広岡良彦
専務取締役 (総務人事、物流購買担当)	小池明夫
常務取締役 (精密化学品事業部長) (企画技術、知的財産、品質・環境安全担当)	中村守男
取締役	香西昭夫
取締役 (エンジニアリング事業部長)	井上純一
取締役 (ガス事業部長)	土屋正孝
取締役 (経理部長、情報システム担当)	船木凱夫
取締役 (機能樹脂事業部長)	宇野優
取締役 (精密化学品事業部副事業部長)	多田和弘
監査役(常勤)	望月泉
監査役	松村宏司
監査役 (社外監査役)	二宮博昭
監査役 (社外監査役)	小川文夫



発行済株式総数

69,864千株

株主数

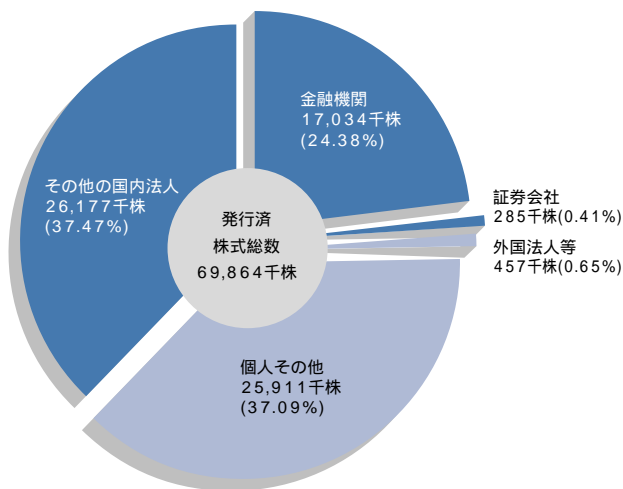
10,047人

大株主

(千株)

住友化学工業株式会社	20,978
株式会社三井住友銀行	3,493
住友信託銀行株式会社	2,657
住友生命保険相互会社	2,551
三井住友海上火災保険株式会社	1,601
三菱信託銀行株式会社	1,190
多木化学株式会社	1,032

株主構成



経営の基本方針

当社は、「顧客重視」、「社会との共存共栄」を基本方針として、独創的な技術を開発し、特色ある質の高い製品を供給することにより、社会の発展に寄与していく所存であります。

利益配分に関する基本方針

当社は、株主各位に対する利益の還元が重要であると認識したうえで、利益の配分に関しては、業績の向上と経営基盤の強化に取り組みつつ、企業収益に対応した成果の配分を行うことを基本方針としています。内部留保資金については、生産体制の拡充と、コスト競争力の強化、市場ニーズに対応した製品の研究開発に有効投資してまいります。

中長期的経営戦略

当社は、今後ROE（株主資本利益率）等に代表される指標の向上を図り、「株主価値」を高めることを目指してまいります。また、選択と集中により経営資源を重点事業に投資することにより事業の競争力を強化してまいります。

経営管理組織の整備等に関する施策

当社は、損益責任を明確にし、迅速な意志決定をはかるため、各事業部門毎に、研究開発、製造、営業を統合した組織としております。今後、経営・財務諸表の積極的開示にも努め、経営の透明性を高めてまいります。また、品質、環境及び安全に十分配慮した経営を行うことで、企業の社会的責任を果たしてまいります。

対処すべき課題

積極的な事業活動により収益力を向上するために、次の五つの重点施策を掲げてまいります。

1. 選択と集中による事業の構築
2. 新規製品・新規事業の開発
3. 収益力の強化
4. 財務体質の改善
5. リスク管理の強化

目標とする経営指標

当社は、連結ROE（株主資本利益率）を、収益性と資本効率の向上により、6%以上にすることを中長期的な目標としております。

経営成績

当期のわが国の経済は、米国の景気後退等の影響を受けて輸出が減少し、また、依然として雇用環境が厳しいなか、個人消費の低迷が続き、情報技術関連を中心とした設備投資も減少するなど、景気は深刻な状況で推移いたしました。

化学工場におきましては、需要減退等による生産・出荷の減少と製品価格の下落があり、厳しい経営環境が続きました。

このような情勢のもとで、当社グループは事業部門の組織再編等により販売・開発体制を強化し、主力製品の積極的な営業活動と新製品の販売に注力いたしました。加えて、業務の効率化や諸経費の節減など全社をあげて業績の向上に努力してまいりました。

この結果、当期の業績につきましては、売上高は41,298百万円(前期比3.8%減)、営業利益は1,570百万円(前期比34.0%減)、経常利益は1,313百万円(前期比39.3%減)となりましたが、当期純利益は前期に実施しました退職給付債務の積み立て不足額の一括償却が無くなったこと等により、775百万円(前期比342.7%増)となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

化学品・ガス事業

医薬品等中間体をはじめとする精密化学品の一部が在庫調整の影響で出荷が減少いたしましたこと、化成品の市況が総じて軟調でありましたことに加えて、半導体用ガス等も関連業界の需要減により出荷が減少いたしました。また、高吸水性樹脂につきましても、出荷は増加いたしました。また、市況軟化の影響を受けました。

この結果、売上高は35,224百万円(前期比4.6%減)、営業利益は1,303百万円(前期比36.2%減)となりました。

機器・エンジニアリング事業

酸素・窒素発生装置等の販売は増加しましたが、電子産業向け機器等の販売が減少いたしましたので、売上高は7,456百万円(前期比0.04%増)、営業利益は261百万円(前期比21.6%減)となりました。

所在地別セグメントの業績は、次のとおりであります。

日本

国内では、機器・エンジニアリング部門の販売はほぼ前期並みでありましたが、化学品・ガス部門では、関連業界の需要減と市況軟化の影響等により、売上高は38,999百万円(前期比7.4%減)、営業利益は1,965百万円(前期比27.8%減)となりました。

アジア

在外では、製品の出荷は増加しましたが、販売価格が大幅に下落いたしました。また、在庫縮減による生産調整の影響もありましたこと等により、売上高は3,961百万円(前期比36.9%増)と増加いたしました。また、営業損益につきましては394百万円の損失(前期比15.2%増)となりました。

財政状態

営業活動によるキャッシュ・フロー

当期の営業活動によるキャッシュ・フローは3,291百万円(前期比19.2%増)となりました。これは、主に税金等調整前当期純利益が増加したことに加え、たな卸資産の在庫縮減と売上債権の回収が増加したこと等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

当期の投資活動によるキャッシュ・フローは1,015百万円(前期比33.8%増)となりました。これは、固定資産の取得による支出は1,020百万円と減少しているものの投資有価証券の売却による収入がなかったこと等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

当期の財務活動によるキャッシュ・フローは2,735百万円(前期比40.0%増)となりました。これは、長期及び短期借入金の返済2,315百万円に加え、株主への利益還元策として配当419百万円を実施したことによるものであります。

以上の結果、現金及び現金同等物の期末残高は前期に比べ424百万円減少し、988百万円となりました。

今後の取り組み

今後の見通しにつきましては、雇用環境が不安定ななか、個人消費並びに民間設備投資の早急な回復が望めない状況にあります。一方、米国経済を中心とする世界経済の先行きには、やや明るさが見られるものの、わが国においては不良債権処理、デフレ経済からの脱却等に関して懸念される要因もあって、厳しい経営環境が続くものと思われれます。

このような状況のなかで、当社グループといたしましては、収益の向上をはかるため、コスト削減をさらに推進するとともに、グローバルな事業展開に努めてまいります。また、新規事業につきましては、より一層迅速な展開をはかるとともに、これからの情報技術化社会の進展につきましても適切に対応し、経営資源の集中を行ってまいります。

貸借対照表(連結)

資産の部 (単位:百万円)	科目	金額
	流動資産	24,968
	現金・預金	988
	受取手形・売掛金	16,044
	たな卸資産	7,055
	その他	884
	貸倒引当金	5
	固定資産	26,272
	有形固定資産	21,586
	無形固定資産	83
	投資その他の資産	4,602
	資産合計	51,241

負債の部 (単位:百万円)	科目	金額
	流動負債	18,039
	支払手形・買掛金	8,491
	短期借入金	7,078
	その他	2,470
	固定負債	11,569
	転換社債	6,037
	長期借入金	2,641
	その他	2,890
	負債合計	29,609
少数株主持分 (単位:百万円)	少数株主持分	40
資本の部 (単位:百万円)	資本金	9,698
	資本準備金	7,527
	連結剰余金	4,793
	その他有価証券評価差額金	130
	為替換算調整勘定	557
	自己株式	0
	資本合計	21,591
	負債・少数株主持分・資本合計	51,241

損益計算書(連結)

(単位:百万円)

科目	金額
売上高	41,298
売上原価	31,793
販売費及び一般管理費	7,934
営業利益	1,570
営業外収益	299
営業外費用	556
経常利益	1,313
特別利益	32
特別損失	327
税金等調整前当期純利益	1,018
法人税、住民税及び事業税	823
法人税等調整額	448
少数株主損失	132
当期純利益	775

剰余金計算書(連結)

(単位:百万円)

科目	金額
連結剰余金期首残高	4,456
連結剰余金減少高	439
当期純利益	775
連結剰余金期末残高	4,793

キャッシュ・フロー計算書(連結)

(単位:百万円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,291
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,015
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,735
現金及び現金同等物に係る換算差額	34
現金及び現金同等物の減少額	424
現金及び現金同等物の期首残高	1,413
現金及び現金同等物の期末残高	988

貸借対照表 (単独)

資産の部 (単位: 百万円)	科目	金額
	流動資産	23,196
	現金・預金	742
	受取手形・売掛金	13,830
	たな卸資産	6,074
	その他	2,554
	貸倒引当金	5
	固定資産	25,403
	有形固定資産	17,333
	無形固定資産	66
	投資等	8,002
	資産合計	48,599

負債の部 (単位: 百万円)	科目	金額
	流動負債	15,366
	支払手形・買掛金	7,323
	短期借入金	5,686
	その他	2,356
	固定負債	10,857
	転換社債	6,037
	長期借入金	1,998
	その他	2,821
	負債合計	26,224
資本の部 (単位: 百万円)	資本金	9,698
	法定準備金	8,300
	剰余金	4,237
	任意積立金	2,600
	当期末処分利益	1,637
	(うち当期利益)	(458)
	評価差額金	139
	自己株式	0
	資本合計	22,375
	負債・資本合計	48,599

損益計算書 (単独)

(単位: 百万円)

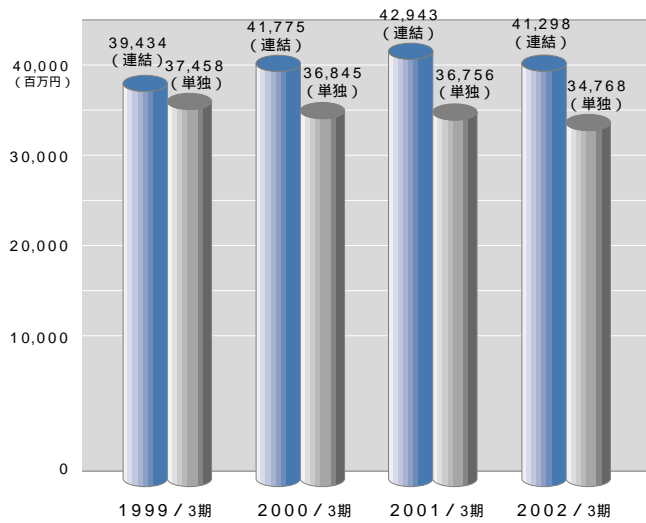
科目	金額
売上高	34,768
売上原価	25,832
販売費及び一般管理費	7,091
営業利益	1,844
営業外収益	332
営業外費用	449
経常利益	1,727
特別利益	33
特別損失	897
税引前当期利益	863
法人税、住民税及び事業税	787
法人税等調整額	382
当期利益	458
前期繰越利益	1,178
当期末処分利益	1,637

利益処分

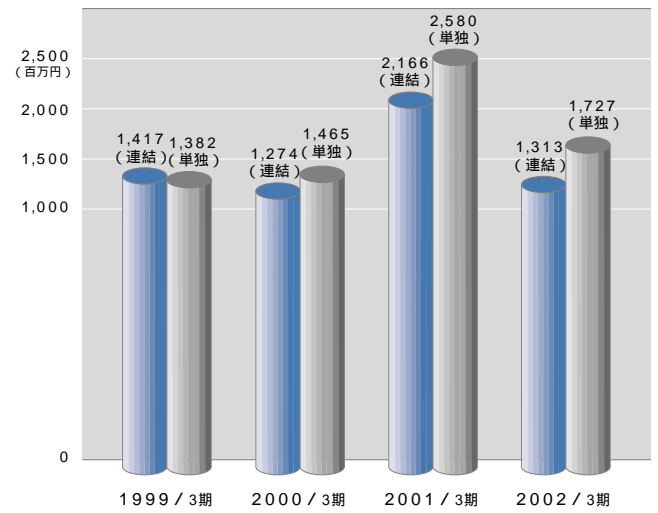
(単位: 円)

当期末処分利益	1,637,281,989
これを次のとおり処分する	
利益配当金 (1株につき6円)	419,184,006
取締役賞与金	18,000,000
監査役賞与金	2,000,000
次期繰越利益	1,198,097,983

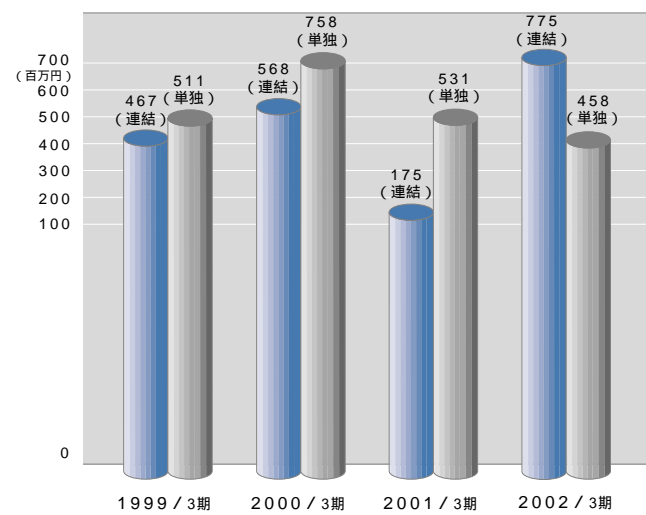
売上高



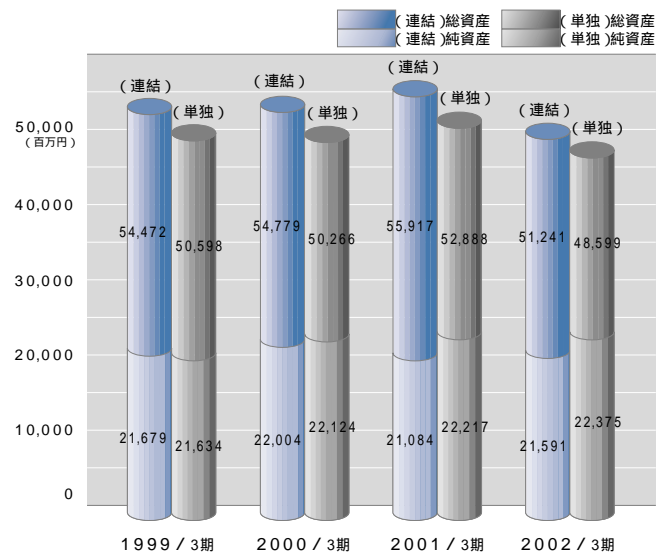
経常利益



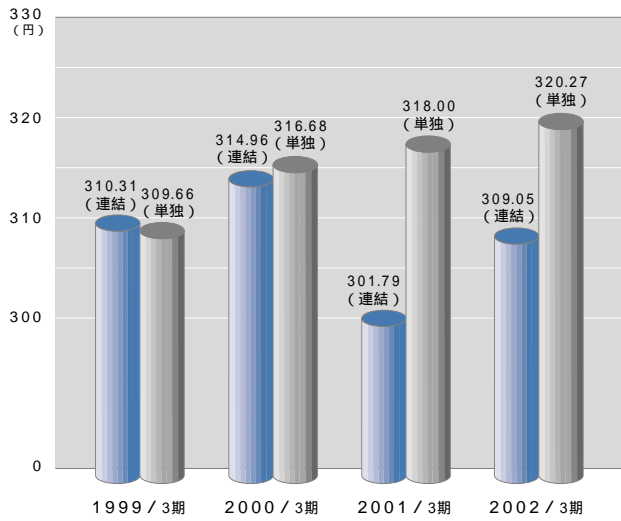
当期純利益



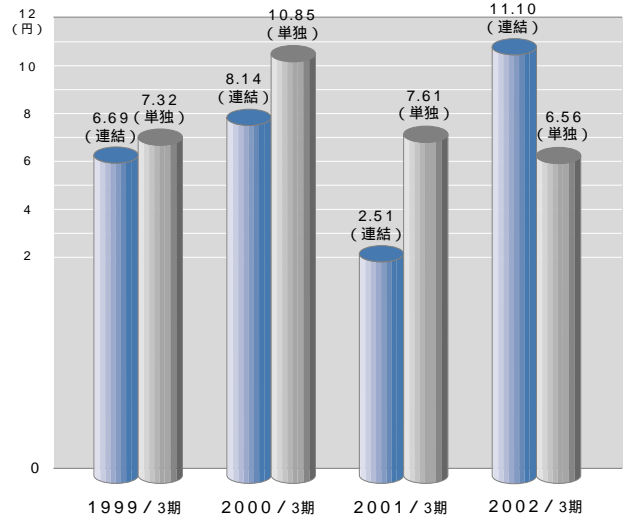
総資産・純資産



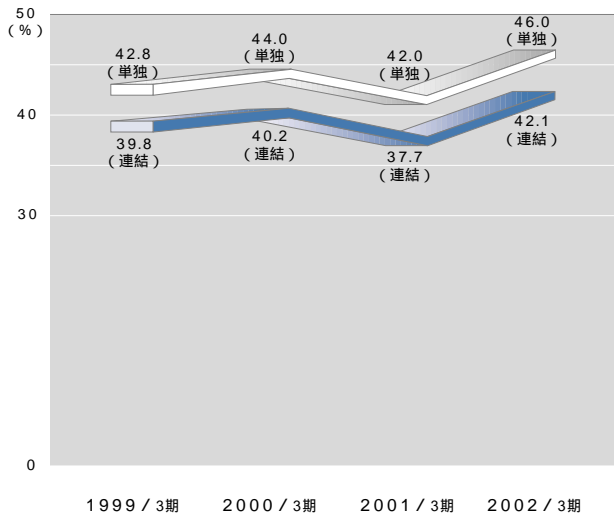
1株当たり純資産額



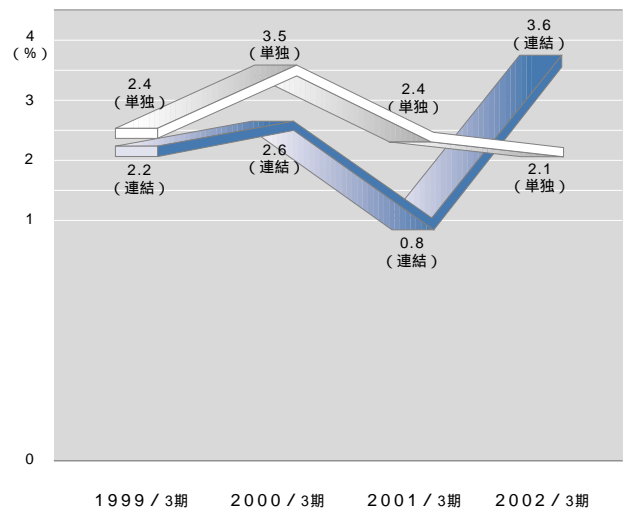
1株当たり当期純利益金額



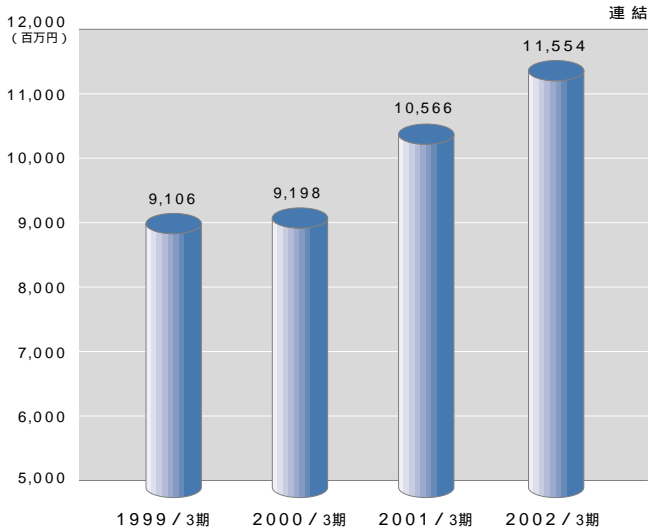
株主資本比率



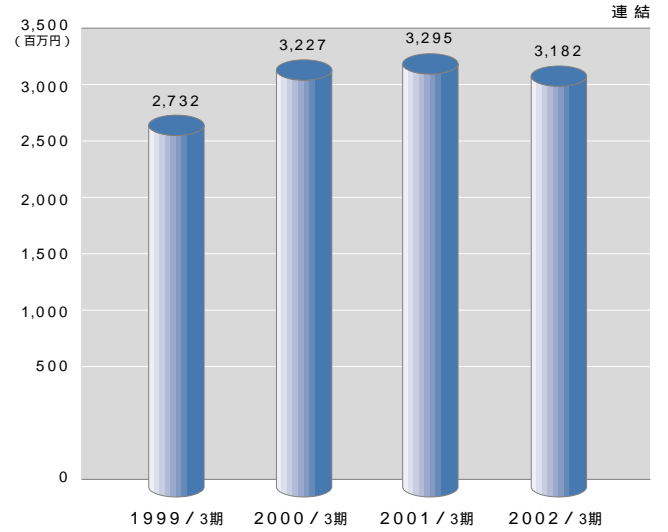
株主資本利益率



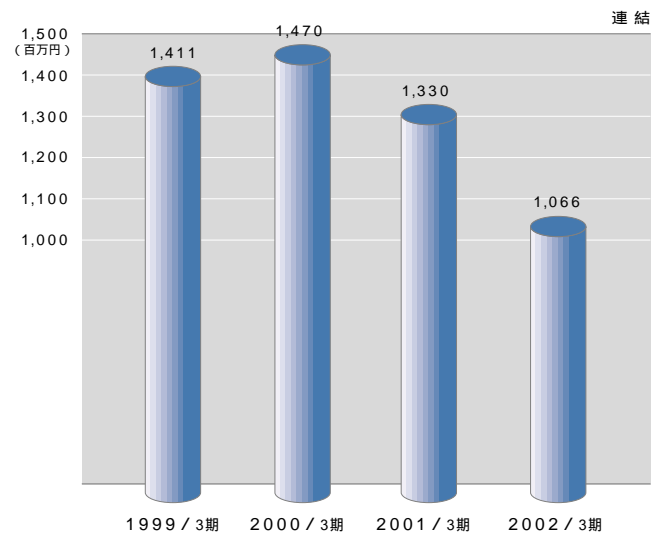
海外売上高（連結）



減価償却費（連結）



研究開発費（連結）



事業所

本社（大阪）

〒541-0041 大阪市中央区北浜4丁目7番28号
（住友ビル第2号館）

TEL.06-6220-8508 FAX.06-6220-8541

本社（東京）

〒102-0073 東京都千代田区九段北1丁目13番5号
（日本地所第1ビル）

TEL.03-3230-8527 FAX.03-3230-8520

研究所

精密化学品研究所（別府工場内）

〒675-0145 兵庫県加古郡播磨町宮西346番地の1

TEL.0794-37-2151 FAX.0794-37-2635

機能樹脂研究所（姫路工場内）

〒672-8076 兵庫県姫路市飾磨区入船町1番地

TEL.0792-35-1305 FAX.0792-35-8883

工場

別府工場

〒675-0145 兵庫県加古郡播磨町宮西346番地の1

TEL.0794-37-2101 FAX.0794-35-2244

面積 250,000㎡ 従業員数 約400名

姫路工場

〒672-8076 兵庫県姫路市飾磨区入船町1番地

TEL.0792-35-1301 FAX.0792-34-7150

面積 270,000㎡ 従業員数 約230名

千葉工場

〒276-0022 千葉県八千代市上高野1384番地の1

TEL.047-483-0115 FAX.047-485-8841

面積 33,000㎡ 従業員数 約60名

駐在員事務所

デュッセルドルフ駐在員事務所

Georg-Glock-STR. 14,40474 Düsseldorf, Germany

TEL.211-479940 FAX.211-9430390

ニューヨーク駐在員事務所

335 Madison Avenue, Suite 830, New York, NY

10017, U.S.A.

TEL.212-572-8245 FAX.212-421-1179

連結子会社

セイカエンジニアリング株式会社

本社 兵庫県加古郡播磨町宮西346番地の1

営業所 姫路、高砂

業務内容 各種プラント、タンク等の製作

出資比率 100%

フタワ化学品株式会社

本社 大阪市中央区北浜4丁目7番28号（住友ビル第2号館）

営業所 大阪、東京、名古屋

業務内容 各種工業薬品、高圧ガス、合成樹脂などの販売

出資比率 100%

セルケム有限会社

本社 姫路市飾磨区入船町1番地

業務内容 ヒドロキシエチルセルロースの製造

出資比率 100%

Sumitomo Seika Singapore Pte.Ltd.

本社 20 Cecil Street # 20-08, The Exchange,
Singapore 049705

業務内容 高吸水性樹脂の製造・販売

出資比率 80%

 **住友精化株式会社**

総務人事部（広報）

〒541-0041 大阪市中央区北浜4-7-28（住友ビル第2号館）

TEL.06-6220-8508 FAX.06-6220-8541

<http://www.sumitomoseika.co.jp/>